

【主担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿（令和5年度末での到達目標）

Society 5.0時代につながる新しい視点・発想やデータの利活用等により、さまざまな産業分野において、新しい商品・サービスが創出され、将来の地域社会の担い手である若者にとって魅力があるしごとが増えています。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
今後、三重県経済をけん引することが期待される産業分野における商品・サービスの創出等の件数（累計）		27件		59件		138件
	—					
目標項目の説明と令和3年度目標値の考え方						
目標項目の説明	県の支援を受けて、さまざまな産業分野において、新たな発想やICT等の利活用による新事業展開や、商品・サービスの創出等につながった件数					
3年度目標値の考え方	「三重県事業所アンケート」で得られている企業の取組意向や令和3年度で予定している事業規模等を考慮して、令和3年度の目標値を59件（累計）に設定しました。					

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
今後、三重県経済をけん引することが期待される産業分野における人材の育成数		225人		285人		405人
	—					
産学官連携プラットフォームを活用したプロジェクト数（累計）		2件		5件		12件
	—					
新エネルギーの導入量（世帯数換算）		694千世帯 （元年度）		713千世帯 （2年度）		747千世帯 （4年度）
	668千世帯 （30年度）					

## 現状と課題

- ①産業を取り巻く社会経済情勢等は、目まぐるしく変化し、従来の社会モデルが通用しない時代に入っていると同時に、生産年齢人口の減少や、若者の県外流出が課題となっています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、人々の考え方や働き方が大きく変革し、新たな社会課題が発生しているとともに、都市から地方に人が移り住む傾向がみられます。このような中、クリエイティブな視点や新たなテクノロジーを活用して、新しい価値や事業等を生み出すことにより、若者や移住者などにとって魅力的な新たなビジネスを創出することが求められています。
- ②新型コロナウイルス感染症の拡大によりDXに注目が集まる中、企業のICT・データ活用への関心が以前より高まっています。企業におけるDXの実態を把握し、DXを推進する人材の育成に取り組む必要があります。
- ③コロナ禍において、訪問営業の自粛や食品見本市の開催中止など、対面での商談機会の多くが失われていることから、新しい生活様式に対応した商談機会を創出するとともに、今後、増加が見込まれるオンライン商談等における商談スキルを向上させる必要があります。また、EC通販の利用拡大や内食の比率が過去最大となるなど、消費行動に大きな変化がみられることから、消費者のライフスタイルの変化を的確にとらえ、新商品の開発や魅力あるサービスの提供など、新たな価値を創出できる人材の確保・育成を進める必要があります。
- ④さらなる省エネの推進とともに、地域との共生が図られるよう環境や住民生活に十分配慮された安全で安心な新エネルギーの導入促進が必要です。
- ⑤高齢化が進展する中、ヘルスケア（医療・健康・福祉）分野の製品・サービスに対するニーズも多様化しています。また、新型コロナウイルス感染症を契機にヘルスケア分野への参入に関心が高まっています。これらをふまえ、みえメディカルバレー構想の推進で培われたネットワークを用い、AIによるフレイル検知の実証実験を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症ワクチンに関する研究開発補助や感染対策製品おためしサイト「みえメディカルトライ」の開始などの取組を行っています。引き続き、ヘルスケア産業の活性化をめざすライフイノベーションの取組を推進する必要があります。
- ⑥令和元年9月に三重ごみ固形燃料発電所における焼却・発電を終了したことに伴い、施設撤去などを実施し、RDF焼却・発電事業を円滑に終了する必要があります。

## 令和3年度の取組方向

### 雇用経済部

- ①事業立ち上げに挑戦する起業家の事業の自立化を促すとともに、三重県ゆかりの先輩起業家が後輩起業家の育成へ回ること、新規事業が次々と再生産される「とこわかMIEスタートアップエコシステム」により、新たな事業展開をめざすスタートアップの自律的・継続的な創出に取り組めます。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い新たに発生した社会課題の解決や生活様式の実現に向けた、革新的なビジネスモデルの実証実験や社会実装の支援に取り組み、エコシステムの効果を高めていきます。
- ②「空飛ぶクルマ」の活用による様々な地域課題の解決、新たなビジネスの創出をめざして、民間事業者による機体開発に向けた実証実験の支援や、県内事業者による「空飛ぶクルマ」の活用等、「空の移動革命」の促進に取り組めます。

- ③企業におけるDXの推進に向け、新たなビジネスの創出につながるようなデータ活用プロジェクトを支援するほか、経営者のDXに関する意識を啓発し、県内企業におけるデジタル化機運を醸成するとともに、DX推進人材、ICT・データ活用人材など、初歩レベルから高度人材レベルまで幅広く人材育成に取り組みます。
- ④国内外のバイヤーを招へいたオンライン商談会を開催し、商談機会とともにバイヤー等からのニーズを捉える機会を創出します。また、「みえの食」のイメージを向上させ、新たな市場を獲得するため、クリエイティブ人材等との多様な連携を推進し、洗練されたサービスや新商品の開発等を支援します。さらに、令和2年3月に設立した「食の“人財”育成プラットフォーム」と連携し、商品やサービスに新しい生活様式に対応した価値を創出できる人材の確保・育成に取り組みます。
- ⑤「三重県新エネルギービジョン」に基づき、県民や事業者に対して啓発や研修等を行うとともに、エネルギーの地産地消によるまちづくりや、関連技術の開発を支援します。

#### 医療保健部

- ⑥ヘルスケア産業の活性化を図るため、県内企業と大手医療機器製造販売業者等とのマッチングの精度を高めていきます。また、ヘルスケア分野への新規参入の意欲を示している企業を含め、展示会への出展等を通じた商談機会の創出に取り組みます。

#### 企業庁

- ⑦関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組むとともに、施設撤去については、安全対策、環境対策などに配慮して工事を進めます。

### 主な事業

#### 雇用経済部

- ①（一部新）スタートアップ支援事業【基本事業名：32301 新たな発想や技術による新事業の創出】  
予算額：(R2) 13,108千円 → (R3) 189,207千円  
事業概要：創業・第二創業（スタートアップ）を促進するため、先輩起業家や三重県ゆかりのクリエイティブ人材等のネットワークを活用した支援により、スタートアップの育成が自律的・継続的に行われる生態系「とこわかMIEスタートアップエコシステム」を構築します。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い発生した新たな社会課題の解決や新しい生活様式の実現に向けて、革新的なビジネスモデルの実証実験や社会実装の支援に取り組み、エコシステムの効果を高めます。
- ②空の移動革命促進事業【基本事業名：32301 新たな発想や技術による新事業の創出】  
予算額：(R2) 30,248千円 → (R3) 20,946千円  
事業概要：三重県が抱える交通や観光、防災、生活等の様々な地域課題を解決し、地域における生活の質の維持・向上と新たなビジネスの創出を図るため、民間事業者による実証実験を通じた事業化や、県内事業者による「空飛ぶクルマ」を活用した将来的なビジネスの展開を促進します。
- ③データサイエンス推進事業【基本事業名：32302 ICTやデータの利活用による産業振興】  
予算額：(R2) 21,432千円 → (R3) 18,343千円  
事業概要：新たなビジネスの創出につながるようなデータ活用プロジェクトの支援や、ICT・データ活用機運の醸成、ICT・データ活用人材の育成に取り組むことにより、県内企業におけるDXの取組推進を図ります。

- ④（一部新）みえセレクション運営・販路創出支援事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】  
予算額：(R2) 9,480千円 → (R3) 18,732千円  
事業概要：県内の特徴ある優れた産品を「みえセレクション」として選定するとともに、東京2020大会の機会を捉え、「みえの食」の販路拡大の機会を創出します。また、都市圏等に展開する量販店での三重県フェアを開催し、県産品の販路拡大を支援します。
- ⑤（一部新）食のローカル・ブランディング推進事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】  
予算額：(R2) 8,332千円 → (R3) 15,282千円  
事業概要：「みえの食」のブランドイメージを向上させるとともに、国内外における新たな市場を獲得するため、本県の食関連産業の特長を生かした多様な連携を推進し、洗練された商品やサービスの創出に取り組みます。また、県産品のECサイトでの売り上げ増加を図るため、オンラインでの効果的な情報発信等に関する連続講座を開催し、県内事業者の情報発信力および販売力強化を支援します。
- ⑥食の高度人材育成交流事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】  
予算額：(R2) 5,748千円 → (R3) 7,219千円  
事業概要：食関連イベントや食に特化したインターンシップ等、若い世代が「食」に触れる機会を創出することで、「みえの食」の素晴らしさや魅力を伝えるとともに、食関連産業の将来を担う人材の確保・育成を図ります。また、地域やジャンルを超えた料理人交流を行うことで、新たな気付きを誘発し、「食」を核とした地域の魅力づくりを進めます。
- ⑦食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】  
予算額：(R2) 140,000千円 → (R3) 150,000千円  
事業概要：海外への県産品の販路拡大にあたり、輸出先が求める条件（施設認定等）としてHACCP等に対応した施設整備が必要となっていることから、製造施設の改修および新設等、衛生管理を輸出可能な水準まで高めるための支援を行います。
- ⑧石油貯蔵施設立地対策事業  
【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】  
予算額：(R2) 134,982千円 → (R3) 149,525千円  
事業概要：石油貯蔵施設に対する理解を深め、石油貯蔵施設の設置・運営等の円滑化を図るため、石油貯蔵施設立地周辺市町が実施する消防施設等の公共用施設整備事業等を支援します。
- ⑨新エネルギー導入促進事業  
【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】  
予算額：(R2) 13,540千円 → (R3) 2,510千円  
事業概要：「三重県新エネルギービジョン」に基づき、多様な主体の協創による、新エネルギーの導入促進、省エネの推進、創エネ・蓄エネ・省エネ技術を活用したまちづくり、環境・エネルギー関連産業の振興等に取り組みます。また、太陽光発電事業者に保守点検の重要性を理解してもらい、適切な実施を促すこと、および太陽光発電設備の保守点検を行える事業者の育成を行うため、太陽光発電設備の保守点検等に関する研修を実施します。

⑩エネルギー関連技術開発事業

【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R2) 1,881千円 → (R3) 1,460千円

事業概要：環境・エネルギー関連分野への県内企業の進出を促進するため、県工業研究所が中心となって、企業間のネットワークの構築や充実を図るとともに、太陽エネルギー利用等の環境・エネルギー分野における企業との共同研究などに取り組みます。

医療保健部

⑪みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業

【基本事業名：32304 ライフイノベーションの推進】

予算額：(R2) 14,893千円 → (R3) 12,308千円

事業概要：企業・研究機関等のニーズ収集等を行うとともに、県内外医療・福祉機器メーカー等のニーズと県内ものづくり企業の持つシーズとのマッチングを行います。

企業庁

⑫電気事業【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R2) 297,451千円 → (R3) 845,957千円

事業概要：RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて、施設撤去工事等の取組を進めます。